

社会資本総合整備計画

直川地区都市再生整備計画

平成24年 3月19日

和歌山県和歌山市

都市再生整備計画(第4回変更)

のうがわちく
直川地区

わかやま わかやまし
和歌山県 和歌山市

平成24年3月

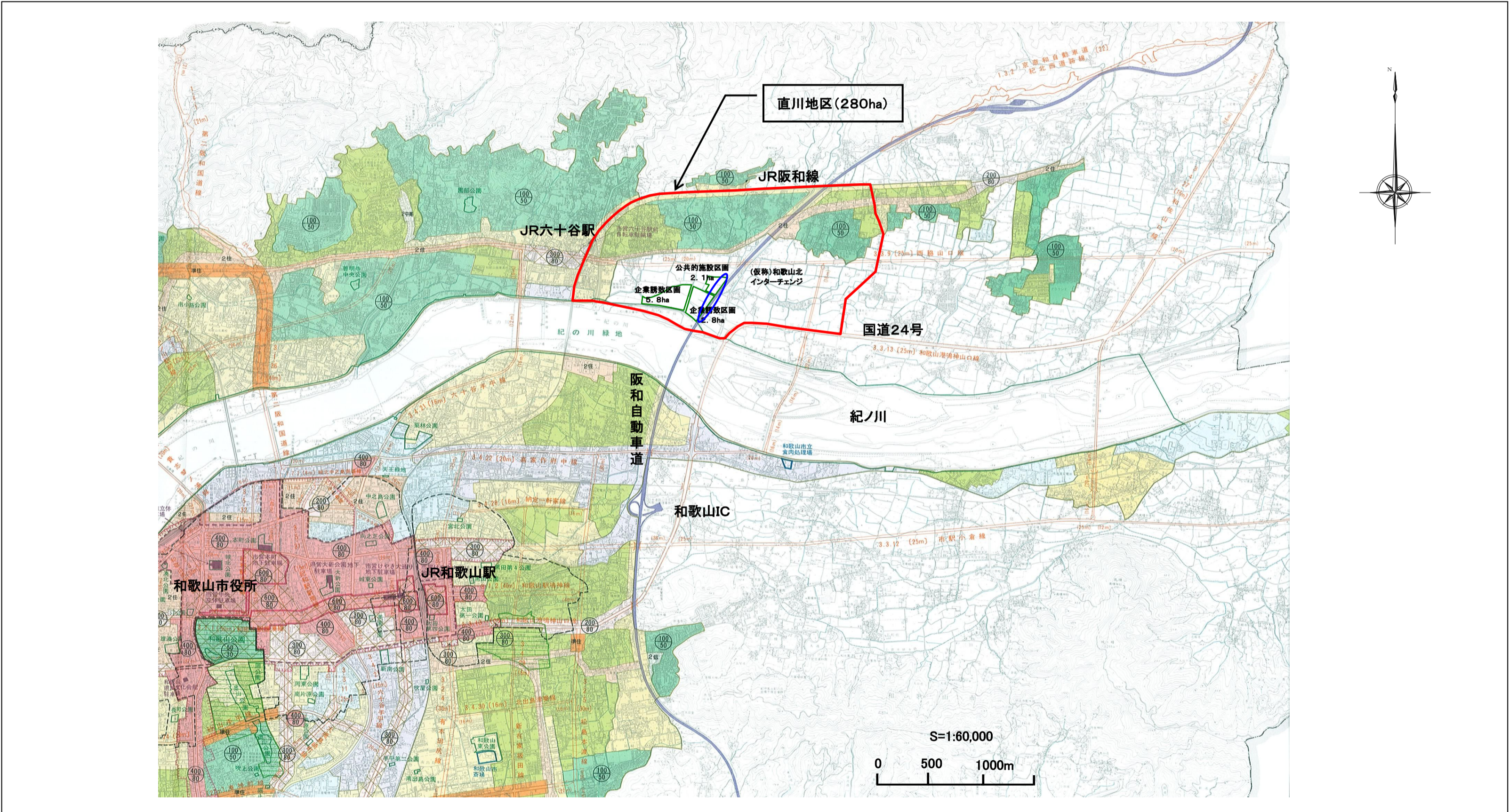
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(地域拠点づくり 地域交流センター・図書室)</p> <p>この地域に、地域住民の活動を支援する地域拠点となる地域交流センター等公共施設を設置する。 (1)直川用地(遊休地)の一部(2.1ha)を公共的施設用地として土地開発公社から取得する。 (2)地域住民の生涯学習及び地域活動拠点として地域交流センターを建設する。 (3)地域住民の教育文化向上の学習拠点として、地域交流センター内に図書室を設置する。</p>	<p>道路(市道新設:市道直川地内線(仮称)1 L=346m)</p> <p>地域生活基盤施設(緑地:面積562.82㎡、駐車場:1,159.30㎡)</p> <p>高次都市施設(地域交流センター:敷地面積5,180.35㎡、床面積1,701.54㎡)</p> <p>公園(直川公園(仮称) 4,785.67㎡)</p> <p>地域創造支援事業(避難路:市道垂井北千手線L=96.0m)</p> <p>地域生活基盤施設(地域防災施設(図書室):敷地面積1,104.00㎡、床面積341.48㎡)</p>
<p>整備方針2(地域拠点づくり 保健センター)</p> <p>この地域に、地域住民の健康管理を支援する地域拠点となる保健センターを設置する。 (1)直川用地(遊休地)の一部(2.1ha)を公共的施設用地として土地開発公社から取得する。 (2)地域住民の健康相談、保健指導及び健康診査等地域住民の健康管理を支援する保健センターを建設する。</p>	<p>地域生活基盤施設(地域防災施設(保健センター):敷地面積2,208.02㎡、床面積738.52㎡)</p>
<p>整備方針3(災害に強いシステムづくり)</p> <p>大規模災害等が発生した際の「避難場所」及び「医療救護所」としての防災機能を具備する。 (1)市道改良。 (2)地域防災計画に地区防災拠点及び医療救護所として位置付ける予定の地域交流センター、図書室及び保健センターを設置する。 (3)地域防災計画に屋外避難場所として位置付ける予定の公園を整備する。</p>	<p>道路(市道新設:市道直川地内線(仮称)1 L=346m)</p> <p>公園(直川公園(仮称) 4,785.67㎡)</p> <p>地域生活基盤施設(緑地:面積562.82㎡、駐車場:1,159.30㎡)</p> <p>高次都市施設(地域交流センター:敷地面積5,180.35㎡、床面積1,701.54㎡)</p> <p>地域生活基盤施設(地域防災施設(保健センター):敷地面積2,208.02㎡、床面積738.52㎡)</p> <p>地域生活基盤施設(地域防災施設(図書室):敷地面積1,104.00㎡、床面積341.48㎡)</p> <p>地域創造支援事業(避難路:市道垂井北千手線L=96.0m)</p>
<p>その他</p> <p>●まちづくりへの住民参加について まちづくり計画を進めていく場合には、計画の段階から行政と市民が一体となり進めていかなければならないと考え、住民及び市民の希望やアイデアが実現可能なものか、周辺地域との調和はどうか、他計画との整合・調整は可能か、コスト的にどうかということなどを協議しつつ合意を形成し、実現可能なものとするため作業を進めてきた。 (1)住民との協議・意見聴取 和歌山市において、まちづくり計画素案を作成し、これを「たたき台」として、住民及び市民と協議するとともに、アンケート調査を行い、広く市民の意見及び要望を集めた。 (2)まちづくり計画 地元住民及び市民の意見を反映しつつ、まちづくり計画を作成した。 また、当該地域及び周辺地域から、まちづくり計画の整備促進について、平成17年9月14日に陳情書が提出された。 (3)整備計画 公共的施設区画について実際に利用する地域住民とともに委員会を設置し、整備計画を具現化すべく検討している。その過程で、住民の施設活用に関する意見・要望を具体的に盛り込むべく、関係機関と協議調整を行っている。</p> <p>●地域交流センター、図書室及び保健センターの活用</p> <p>(1)地域の自治会活動、読書・学習、子育てサークル、趣味教室(茶道・着付・琴等)、語学教室、料理教室など地域活動を行う。 (2)各種教室及び相談(妊婦教室・赤ちゃん広場・乳幼児健康診査及びBCG予防接種・歯科健診・離乳食講習会・発達相談・思春期教室・ヘルスアップ教室・栄養教室・介護予防)を実施する。 (3)防災啓発等を行う。</p>	

都市再生整備計画の区域

直川(のうがわ)地区 (和歌山県和歌山市)	面積 280 ha	区域 和歌山市六十谷、直川、田屋、弘西、府中
-----------------------	-----------	------------------------

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



直川(のうがわ)地区 (和歌山県和歌山市) 整備方針概要図

目標	○「いつでも、だれでも、気軽に、安心して」利用できる交流・活動・健康拠点 目標1: 地域住民の世代間交流の促進 目標2: 地域住民の健康推進活動の促進 目標3: 災害に強い防災機能の促進	代表的な指標	地域交流センター利用人数 (人/年)	5,600	(H18年度) →	6,000	(H23年度)
			保健センター利用者の距離の短縮による利便性向上 (km)	6.4	(H18年度) →	2.2	(H23年度)
			避難場所・医療救護所数 (箇所)	1	(H18年度) →	3	(H23年度)

